

(2020年度)ちゅうでん教育振興助成

高等専門学校部の部(2021年度助成)

報告書資料 No - 01

学校名	仙台高等専門学校
活動・研究のテーマ	ライフプラン?財務諸表?お金に「も」強い技術者を育成する授業構築とその展開

〈活動・研究の意義および活動報告〉

1. 活動の意義

【活動に至る経緯】

高専では、社会で活躍する起業家による講演や課題解決型授業をとおしてアントレプレナーシップの育成を行っているが、課題発見や技術的な課題解決能力の育成が中心であり、実際に起業して技術を社会に展開しようとしたときの経営的なお金に関する能力・知識の育成は不十分である。また、学生それぞれのキャリアプランに関しても、目の前の進路だけにしか目を向けることができず、長い人生における夢や計画などの人生設計とそれに伴う資産形成までを考慮したお金に対する能力・知識の育成も不十分である。従って、高専における真のアントレプレナーシップ教育を実現するためには、社会に貢献できる技術に加え、私生活や企業経営におけるお金に対する教育を行い、技術に「も」お金の「も」強い人材として社会に輩出することが必要である。そこで、本活動では、工学的な専門知識と技術を身につけた高専生に対し、企業活動や経営に関する実践的な知識や学生それぞれの生涯にわたるライフプラン、資産に関する知識などの金融リテラシーを身につけさせ、技術力だけでなく経済・経営に関する知識を持ったお金の「も」強い技術者を育成することを促すことを目的とし、実際にライフプランニングや企業経営とその決算を競うゲーム形式の授業、自分自身のキャリアプランニングを行う実習を中心とした授業を構築した。

2. 活動報告

【時期・活動内容】

本活動は、2021年4月～2022年3月の1年間で授業開発と授業実践、展開準備を行った。本活動で開発した授業は、「個人のお金」と「企業のお金」のそれぞれについて、単なる知識の教授ではなく、ライフプランニングをしたり企業経営を擬似

的に行ったりを学生自身が経験することをおして、お金に対する力を身につけさせるものである。仙台高専広瀬キャンパス専攻科1年生を対象とした社会経済学の授業においてこの授業を構築し、授業構成は表1に示すとおり

表1 開発した授業構成

回数	時間(分)	テーマ	授業形態と内容
1	180	企業活動	座学により、基本的な企業活動の流れや企業の役割、企業形態や経営管理について理解する。
2	180	企業会計	座学により、財務会計と管理会計について、企業のお金の流れや財務諸表、損益分岐点などの基本を理解する。
3	180	ライフプランニング実習	グループ活動を中心としたライフプランの設計を行うことで、一般家庭で一生にかかるお金の動きについて理解する。
4	360	財務の基礎実習	グループ活動を中心とした企業経営ゲーム実習をとおして、実際の企業経営や財務について理解する。
5	180	キャリアプランニング実習	自分自身のキャリアプランを行うことで、自分自身の将来を含めた生涯設計を行う。また、自己分析実習をとおして、社会での人とのコミュニケーションについて理解する。
6	180	試験とまとめ	試験と全体をとおしたまとめをする。

とした。本助成をもとに開発を進めた実習は3, 4, 5回目の授業であり、高専教員に加え、実務経験豊富なライフプランナーや起業家とともに実習を行うことで、より生きた、リアルなお金に対する力を育成することを可能とした。図1に示すとおり、授業はグループ毎に考え、議論をしながら進める実習としており、ライフプラン・キャリアプランの実習ワークシート、企業経営の実習用の冊子を作成し、家族のお金、会社のお金、自分のお金について学習させた。



図1 開発した教材と授業の様子

表2に示す授業後の学生アンケートの結果のとおり、ライフプランニング、企業における財務、キャリアプランニングのどの回においても、学生の満足度は高くかつ到達目標も十分に満たすことができた。なお、本授業の3, 4, 5回目の実習を、仙台高専名取キャンパスの学生に対しても実施し、本授業の外部展開の礎とした。

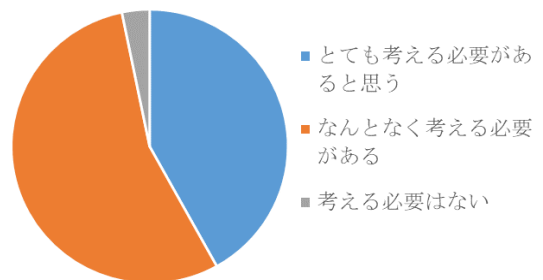
【期待する成果・効果】

本活動で構築した授業の実践をとおして、学生が高専を修了した後も一生涯使える、お金に対する知識を身につけることができる。ライフプランニングおよびキャリアプランニング実習をとおして「個人のお金」について学ぶことで、自分自身の人生設計だけでなく資産形成等についても自分事として深く考えることができるようになる。また財務の基礎実習をとおして「企業のお金」について学ぶことで、技術力だけでは会社は運営できないことや経営能力が重要であることを認識できるようになる。これによって、高専の自慢である実践的な技術力に加えて、経済・経営などのお金に対する力を持った、技術に「も」お金に「も」強い技術者や起業家育成ができる。また、アントレプレナーシップ教育の推進にも貢献できる。

本活動をとおして、構築した授業の有効性についてはある程度確認できた。今後は、構築した授業を仙台高専だけでなく、他高専および様々な学習機関へ展開していくことを進める予定である。

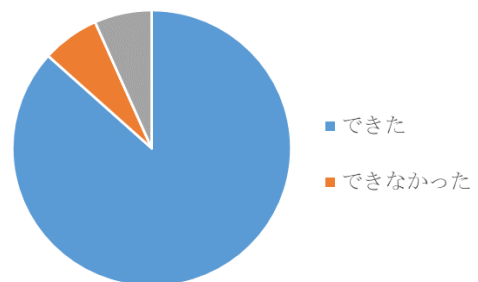
表2 授業後の学生アンケートの結果

この授業を受けた後、自分の人生設計を考える必要があると思いました？



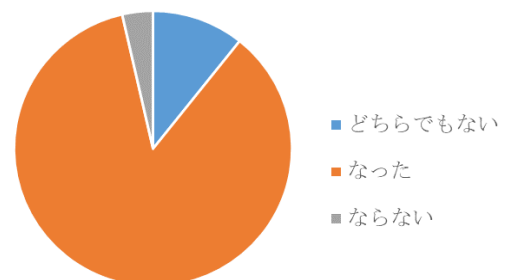
(a) ライフプランニング実習後のアンケート結果

この授業を受けた後、会社のお金の流れについて理解できましたか。



(b) 財務の基礎実習後のアンケート結果

この授業は、自分自身の進路・人生の計画を考える上で良いきっかけとなりましたか。



(c) キャリアプランニング実習後のアンケート結果